

ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年10月23日(月)	確認目的	ALPS 処理水希釈放出設備の状況確認 (19日目 ろ過水置換)	
確認箇所	K4タンクエリア、多核種移送設備建屋、5・6号機敷地護岸ヤード、免震重要棟			
確認設備	<input checked="" type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釈設備	<input checked="" type="checkbox"/> その他

第2回の放出(測定・確認用設備タンクC群からの放出)は、10月5日に開始され、10月22日にALPS処理水の移送が終了し、本日はALPS処理水移送ラインの残水(ALPS処理水)をろ過水で押し流す「ろ過水置換」が行われたことから、その状況を確認した。

- ・ 「ろ過水置換工程」は10時09分に開始され、トラブル等の発生はなく、12時08分に終了し、ALPS処理水の第2回目の放出が完了した。今回の総放出量(ろ過水量:25m³を含む)は、7,810m³であった。
- ・ 「ろ過水置換」にあたり、漏えい検出器の作動や処理水移送ポンプの異常及びその他の警報の発生はなかった。
- ・ 東京電力の社員が二人一組でラインの構成を示す書面に従い、弁の開閉状況等を確認するとともに、処理水移送ポンプの稼働前後において異常がないことを作業員とともに確認していた。(写真1)

確認結果



(写真1-1) K4タンクエリアの概観



(写真1-2) 稼働前の処理水移送ポンプの確認状況